

# 区立幼稚園全園へNT(ネイティブティーチャー)派遣! 国際理解教育の拡充と定員減少の歯止めに

今年度から区立幼稚園全園へ、英語を母語とする外国人講師(NT:ネイティブティーチャー)派遣が開始になったことから、10/31 区立麻布幼稚園を視察。

ここ数年、全国的に公立幼稚園の園児減少に歯止めがかからず、港区も同様の傾向にあります。そこで、2023年11月港区議会定例会の一般質問にて、区立小学校のNTを、区立幼稚園でもシェアすることなどによって、特徴ある国際英語教育を打ち出す必要性を訴え、実現!

幼・小中学校の区立一貫教育における、国際理解教育の拡充に、取り組んで参ります。



## 決算委員会質問抜粋 (2024年9月25日~10月8日) 動画配信はこちら



質問

「港区男女平等参画行動計画」では、2026年度までに審議会等の女性委員 50%を目指しているものの、2023年度の中間報告では 36.2%にとどまっている。

まずは〇〇警察署長のような「充て職」を変更したり、女性委員ゼロの審議会をなくすことを、最優先に取り組むべき!

答弁

「充て職」を規定する条文の見直しを検討したり、女性委員ゼロの審議会について重点的に取り組む。

質問

8/21 記録的短時間大雨が発表され、公園や街路樹の落ち葉などが大量に流れ出て、道路側溝の雨水ますを詰まらせたことで、排水能力が低下。一部では道路冠水にまで至り、床上浸水したマンションもあった。

最近では梅雨入りの時期が遅くなったり、8月に豪雨災害が頻発していることから、気候の変化に合わせた清掃回数などの見直しを!

答弁

公園の指定管理者と情報共有し、台風や大雨のシーズンでの巡回点検を強化し、必要に応じて臨時的清掃活動を実施する。



## MINATO シティハーフマラソン初挑戦・完走!

11/17 MINATO シティハーフマラソンに初挑戦し、思い切り楽しむため仮装して。沿道の声援に最後まで楽しんで走れました~(^^♪



# 高齢者の新型コロナワクチン無料継続! 子どもインフルエンザワクチン助成 4500 円に引き上げ!

新型コロナウイルス感染症は、5類移行後も、感染拡大を繰り返しており、引き続き、対策が必要です。

10月から65歳以上の高齢者は、ワクチンが定期接種となりましたが、接種費用が発生し、全国的には自己負担額が 7,000 円もかかることに。

私は、3月の港区議会予算委員会で、災害時に避難所等での新型コロナまん延防止などを目的に、無料接種を訴え!

その結果、港区では無料接種とする補正予算が成立し、引き続き、無料で接種できることに。

特に基礎疾患のある高齢者は重症化しやすいので、これまでひどい副反応が無かった人は、接種をお勧めします。

さらに、前述の予算委員会で、子どものインフルエンザワクチンについても、費用助成の拡充を訴え!

港区は 1 回 3,000 円を助成も、任意接種のため、医療機関ごとに料金がまちまちで、物価高騰もあり、3,000 円で接種できる場所はほとんど無く。

ところで、東京都は、令和6年度予算において、都議会公明党の推進で、区市町村が接種助成金を出す場合に、1/2 の補助金が盛り込まれており、港区の場合は 1500 円が補助対象に。

そこで、補助対象分を上乗せして、1 回 4,500 円助成するように訴えていたところ、10月から 4,500 円に引き上げが実現。

13 歳未満は 2 回打たなければならない、子育て家庭の負担が大きかったので、経済的に助かりますね~。



## 令和6年度 子どものインフルエンザ 予防接種事業

港区民のお子さんを対象に、インフルエンザの任意接種を受ける方の費用の一部助成を行います。今年度から助成額を引き上げ実施します。

助成対象	港区民で、生後6か月~高校3年生相当年齢の人(平成18年4月2日~令和6年7月1日生まれの人) ※接種当日、生後6か月に満たない場合には接種を受けることができません。 ※接種当日、生後6か月~13歳未満の年齢の方への助成は2回です。 ※接種当日、13歳以上の年齢の方への助成は1回です。
助成金額方法	接種1回につき4,500円を区が負担(差額自己負担) ※対象者には予防票を送付します。令和6年8月30日以降に港区へ転入された方は下記問合せへご連絡ください。 ※区内の指定医療機関に、予防票、港区の住所が確認できる本人確認書類、母子健康手帳(親子手帳)を持参して接種してください。
助成期間	令和6年10月1日(火)~令和7年1月31日(金) ※指定医療機関、事業の詳細は、区ホームページをご覧ください。 ※費用の事後請求等はできませんので、必ず接種時に助成を受けてください。 ※助成の対象は、注射によるワクチンとなります。

季節性インフルエンザ予防接種は任意の予防接種ですが、感染や重症化予防にはワクチン接種が有効です。



公明党 港区議会議員

いのち ぐらし  
生命と生活守ります!

丸山たかのり News Vol. 35

TEL 090-7010-1936  
FAX 03-5442-9223  
✉ m70101936@gmail.com

※配送停止を希望の場合もご連絡を。

# 港区議会公明党の共通実績 (①～③)

## ① 男性へのHPVワクチンの無料接種が開始!

子宮頸がんワクチンとして知られるHPVワクチンは、男性の肛門がんや尖圭コンジローマの発症予防や、性交渉によるパートナーへの感染抑制効果が期待できます。

港区では任意接種を希望する男性対象者への接種費用全額の助成を12月1日より開始します。

港区議会公明党では男性への接種勧奨と費用の助成を令和4年第3回定例会から求め続け、実現しました!

助成額: 接種費用の全額(接種回数は期間を開け3回)

対象者: 小学校6年生から高校1年生相当の男子区民

※男性は任意接種のため希望者は区に申請後、予診票を区内指定医療機関に持参しての接種。



## ② 児童発達支援センターに紙おむつサブスクリプション!

港区では、2023年6月から区立認可保育園等で保護者と保育園の業務負担軽減を目的とした紙おむつとおしりふきのサブスクリプション=サブスク(定額購入サービス)事業が実施されましたが、知的障がいや発達障がいの子どもたちが通う児童発達支援センターは対象とされていませんでした。

令和4年度決算特別委員会において港区議会公明党は、区立保育園等に通う児童と同じ年代の児童が通う子どもたちにも同等のサービスを提供すべきと要望しました。

その結果、本年8月から児童発達支援センターでもオムツとおしりふきのサブスク事業が実施されることになりました。

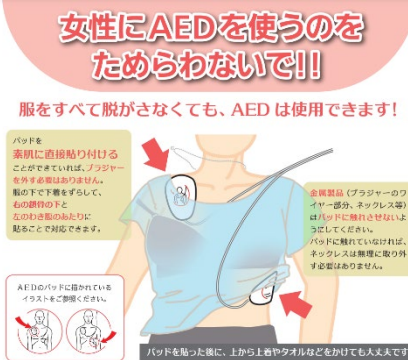


## ③ 女性へのAED使用に関する周知・啓発を強化!!

港区議会公明党は、令和6年度予算特別委員会において「女性に配慮したAED使用方法の周知・啓発」について提案してきました。

その結果、港区のホームページ等に周知・啓発リーフレットが掲載されることとなりました。

この取り組みは、公明党が各地で推進してきた提案が実を結んだものであり、AEDの迅速な使用をためらうことなく行える環境整備に貢献しています。



## フィルムコミッションによるロケ地誘致で、区内観光促進!

港区は、本年9月映像制作者からロケの相談や当日の立ち会いを行う、フィルムコミッション事業のワンストップ相談窓口「みなとロケサポ」を開設。映画・ドラマなどのロケ地を誘致することにより、区内観光促進し、地元の活性化につなげます。

港区議会公明党は、令和4年9月の定例会で、区内に撮影現場が多数存在することから、ロケ地を活用した魅力発信や観光振興を訴え実現!



## 総合防災訓練でVR・AR技術の活用や水害対策の展示が実現!

港区の総合防災訓練にて、港区議会公明党が本年3月の予算委員会で提案した、VR(仮想現実)やAR(拡張現実)の新技术を活用した訓練コーナーが設置されました。

例えば、AR浸水訓練では、ゴーグルをかけると会場にいながら、あたかも腰まで水に浸かっているような体験ができ、足元が見えないため傘で障害物を手探りしながら避難する体験ができます。



また、本年8月21日の区内の記録的短時間大雨により、止水板など浸水対策の問い合わせが、区民の方から多数寄せられました。

そこで本年9月の港区議会定例会の公明党代表質問で、総合防災訓練での水害対策に関する情報提供を要望。

その結果、新たに止水板の実物展示などが実現し、区の高層住宅向け防災資器材費用助成が止水板の購入でも受けられることなど周知啓発されました。



## 学校校庭開放に夜間照明設置が拡充!

区立小中学校の校庭開放における夜間利用の需要が高まる中、夜間に校庭で活動するには照明設備の設置が必要ですが、照明の光漏れが近隣からの苦情につながるケースが多く、照明設備の設置が進まないといった課題がありました。

そこで港区議会公明党は令和5年第1回定例会において、周辺への光漏れが低減された照明器具が製品化され、都内に実際に導入しているグラウンドがあることを紹介。

こうした事例を踏まえ、夜間の運動環境の整備促進を要望した結果、本年9月から5つの区立小中学校で光漏れの抑制された照明器具が更新又は新設されることになりました。

